

# のんびり通信

2020.3.9

Vol.230

## おかあさんへのメッセージ

2020年3月

1年間「のんびりくらぶ」にご参加いただきありがとうございました。最後の月が、コロナウイルス感染症により集まる事が出来ずとても残念でしたが、ここに参加して下さったご家族が、平安の内に健やかに過ごされるようになりますように祈っております。

これから、それぞれに新しい世界へと羽ばたいていかれることと思います。この1年間のプログラムが、少しでも子育てを楽しくするものであったならば幸いです。

みふみこども園は、来年度から教育部分の保育は新園舎で行うこととなります。工事の囲いが取り外され「わあ、木の家が見えた。すごい」と嬉しい歓声を上げています。今年度は、工事の都合で、様々の行事を場所を変えたり、時期を変更したりして実施してきました。そんな中で、子ども達の対応力の確かさを実感し、先生方のチームワークの良さに改めて感心している所です。

「のんびりくらぶ」に集って下さった方々、それぞれに新しい世界へと羽ばたいていかれることと思います。この1年間のプログラムが、少しでも子育てを楽しくするものであったならば幸いです。

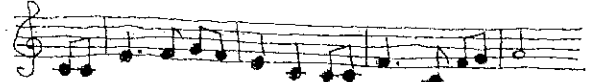
ここに集って下さった方々に神様の祝福が豊かに在りますようにと祈ります。

園長 国吉真理子

きょうこのなかには



1. きょうこのなかには はながーひらね
2. ちんもーくはやが てうたにーかえらね
3. いのちーのあわり はいのちーのはいあ



さなきのなかから、いのちーははたく  
ふかいやみのなか、よあけーちかっく  
おそれしんこうに、いしはーつかつに



さむいふゆのなか、はるはあせめる  
すきさったときが、みらいをひらく  
ついにかえられる、えいえんのあせ



そのひ、そのときも、ただかみかしの。

この「きょうこのなかには」の歌に出会ったのは、2000年の年、娘が年長の時でした。子どもの成長が待てずイライラしたとき、試練に直面した時、深い悲しみに達した時...何度もこの歌を思い出し、少しずつ歌詞に込められた意味を理解していったような気がします。今また日本中が試練の中にあります。夜明けが来ることを信じ、じつと耐える強さを持ちたいですね。

今回、楽しかった1年を締めくくる最後の活動が、このような形で無くなってしまいとても残念です。3月を最後にのんびりくらぶを卒業するお友達もいました。上のお子さんの時から長い間通って下さった方もいました。いつも温かい心を寄せていただき本当にありがとうございました。参加して下さるお母さんと小さな子ども達、お手伝いのママ達、スタッフ、みんなで作るのんびりくらぶ。みなさんのご協力で今年度も楽しい時間をたくさん過ごすことができたことを心から感謝いたします。

巣立っていくお友達の健やかな成長をお祈りしております。

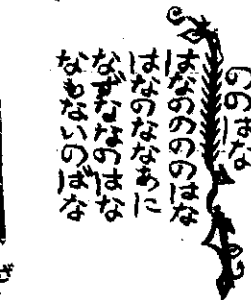
のんびりくらぶスタッフ一同



春はもうすぐそこです。野に咲く名もない  
花たちもその日を待っているひる...



歌にあわせて 「は」...ひび  
「な」...ひび  
「の」...ひび



頭の体操! やってみてね。

今日のおすすめ絵本

『仔牛の春』

五味太郎 さく

借成社

春から次の春まで、一年を通して仔牛の成長が描かれています。大胆な絵と簡潔な一文がぴったり合って、ページをめくる度に季節が進んでいきます。大人にもおすすめの心温まる絵本です。どうぞ良い春を!

\* 2月に読んだ本は、  
『いいおかあ』 さえぐさひろこ作 <アリス館>  
「まり」 谷川俊太郎:文  
広瀬 悠:絵 <クレヨンハウス>

ページをめくる度いろいろな動物たちの表情豊かな顔が出てくる『いいおかあ』、可愛かったですね。図書館で借りてご家庭でも楽しんでください。

## のんびりママのひとりごと

私がみふみと出会ったのは、職場で心の拠り所としていた先輩に教えていただいて行ってみたのんびりくらぶでした。

車を停めて、ちょっとドキドキしながら(何と云ってもうちの息子、一度泣き出したら割れ鐘のごとき大音声なものですから...) 歩いていくと、デニム生地のエプロンを着けた方がにっこりに笑顔で出迎えてくださり、優しく案内していただきました。ここで一気にドキドキが消えました。

そして始まる...。あの優しい声と優しい音楽...。「きみがすきだっ」。初めて聴く曲でしたが、どこか懐かしい、穏やかな気持ちにさせてくれる曲でした。

最初は、初めての場所や初めて会う大勢の人に戸惑っている様子の息子でしたが、泣くこともなく、はいはいであちこち移動してはにっこりにしていました。でも成長するにつれてイヤイヤが始まり、スタッフの皆さま、お手伝いのお母さま方に迷惑をかけている...もっとしっかりしなくちゃ...活動にもなかなか参加できない...と若干ひきこもり、のんびりくらぶ自体に申し込めない期間もありました。

しかし...。いざ自分が手伝わさせていただく立場になって大いにわかったことがあります。それは、いくら泣いたって、ご機嫌斜めだっって、ちっとも迷惑だなんて思っていない、ということ。むしろそんなときこそのお手伝い。参加して下さっているママ達のがのんびりしてくれたいという思いでいるということ。だから大いに頼って下さい、みんなを♪ 同じお母ちゃん仲間なんですから♪

そして今も思い出す、にっこりに笑顔で迎えていただいたときの安心感...。少しでもそれを感じていただければ、どの思いもあっても暑くても寒くても外でお出迎えさせていただいてました。なんて偉そうなこと言って、本当はお子さま達に癒されたい自分がいたから♪ (ただ単に事務仕事に苦手だからという説も大いにあるのですが...)

何はともあれ...。最初ののんびりくらぶで園長のまりこ先生のお話を伺い、私も、息子も、この園にお世話になるんだろうなあと感じました。にっこりに笑顔ですべてを受け入れてくださるまりこ先生だから。そして本当に3年間お世話になることになりました。

望んで望んで、やっと授かった我が子。もうかわいくてかわいくて...♪ その息子には「強く優しい人」になってほしいと思っています。ちょっと優しくすぎるところのある息子ですが、今、先生方のお力をお借りして、ちょっとずつ強くなろうとしています。母ちゃんは息子を信じて応援しようと思います。心配はしません。信じて聞いた話ですが、心配は愛情ではないんだそうですよ。私もそう思っています。信じて信じて♪

この園に入って超微力ながらのんびりくらぶの手伝いをさせていただいて、たくさんの方に会えて、支えていただけて、とっても幸せです。本当にありがとうございました。

4月16日(火)、18(木)

《次回のお知らせ》

10:15~ 教会堂にて

(受付10:00~10:15)



\*来年度は、火、木の2回になります。場所は 教会堂です。また親子で遊びに来てくださいね。お待ちしております。ご予約、キャンセルはお電話にてみふみ認定こども園へ。(624-8838)